

# 部落問題東京講座開催のご案内

## 第9回 2023年

東京の部落を歩き、部落の人の話を聞き、  
東京の部落問題を一緒に学ぶ。

今、東京でおきている差別事件とは？東京の部落の特徴とは？東京の部落の歴史とは？東京の部落問題の現実をどう研修に活かしていけばいいか？

公益社団法人東京部落解放研究所では、企業、行政、教育関係者、宗教者、労働組合、地域などで、部落問題研修の講師を担当している方や「人権担当者」向けに、部落問題に特化した「部落問題東京講座」を開催します。

東京の部落を歩き、部落の人の話を聞き、東京の部落の現実から学びます。そして、東京における部落問題研修を受講者の皆様と一緒に作りあげていきます。ぜひ、ご活用いただけますようお願い申し上げます。

### 1. 開催日程等

- 日程：2023年5月29日(月)、30日(火)、31日(水)
- 主会場：台東区民会館8階第5会議室（台東区花川戸2丁目6番5号）
- 対象：部落問題研修を実施する人権担当者及び講師。
- 受講料等：「受講（全講義受講）」16,000円（税込）  
＜「聴講（部分受講）」は1講座あたり4,000円（税込）＞
- 定員：「受講（全講義受講）」45名（フィールドワークは1コース15名）  
「聴講（部分受講）」の方は1講座15名
- 主催：公益社団法人東京部落解放研究所
- 後援：部落解放同盟東京都連合会、東日本部落解放研究所、東京人権啓発企業連絡会、「同和問題」にとりくむ宗教教団東京地区連帯会議、東京都同和教育研究協議会

【問い合わせ】 公益社団法人東京部落解放研究所  
台東区今戸2-8-5  
TEL 03-3874-7332 FAX 03-3874-7313  
e-mail bilkondo@yahoo.co.jp

### 2. 講義内容

#### 5月29日(月)

9時45分 開講にあたって、主催者より

#### 第1講 東京の部落と解放運動(概論) 45名(部分受講者15名)

10時—12時 講師：近藤登志一（公益社団法人東京部落解放研究所常務理事）

東京には歴史的に被差別部落が存在し、現在も部落差別があり、多くの被差別部落出身者が生活しています。第1講では、東京の部落問題の概要、東京で起きている差別事件の特徴、部落差別撤廃に向けた今日的課題など講座の開始にあたって問題提起を行います。

#### 第2講 東京の差別事件と差別を許さない社会づくり 45名(部分受講者15名)

13時—16時 講師：藤本忠義（公益社団法人東京部落解放研究所理事）

1990年以降30年間、東京都連が取り組んだ主要な差別事件を紹介し、差別を許さない社会づくりについて問題提起します。N社差別身元調査事件、連続・大量差別はがき事件、土地差別調査事件、プライム事件（戸籍謄本等不正取得）、「全国部落調査」復刻版出版事件などを通して、東京における部落差別の現実を学びます。また、差別を許さない社会づくりのために、教育、啓発、研修について問題提起します。効果的な部落問題学習・研修について、グループ討論で深めます。

16時—17時 <ふりかえりの時間>

## 5月30日(火)

### 第3講 統一応募用紙50年 就職差別との闘いの歴史 45名(部分受講15名)

10時—12時 講師：松浦利貞（公益社団法人東京部落解放研究所理事）

1973年に就職差別をなくすため全国高等学校統一用紙が制定されて今年で50年になります。しかし未だ統一用紙の趣旨が定着したとは言えません。就職における差別をなくすため何が必要か、統一用紙50年の歩みを通して考えてみたいと思います。

### 第4講 東京の部落史を学ぶ 45名(部分受講15名)

13時—16時 講師：鳥山洋（東日本部落解放研究所事務局長）

本講では、東日本の部落史の中で、江戸・東京の部落史がどのように位置づけられるのかを考えます。近世から近代にかけて首都であった江戸・東京の部落の歴史には、他の地域にはない特色もあります。そうした点を中心に、歴史に学ぶことを通じて、現在の部落問題を考えるための視点を確かなものにしていきたいと思います。

16時—17時<ふりかえりの時間>

## 5月31日(水)

### 第5講 フィールドワーク&地元部落と語り合う

\*聴講の皆様はフィールドワークには参加できません。

\*集合場所など詳細は資料集（受講時に配布）をご参照ください。

#### 【A 台東】

10時—16時 地区視察、工場見学、地元部落との語り合い&感想会 15名

浅草の部落の歴史、皮革産業の実態、また差別事件の実際を、また、地元で差別撤廃の取り組みをしている方とともに歩いて学びます。

#### 【B 墨田】

10時—16時 墨田の部落史、地区視察、地元部落との語り合い&感想会 15名

墨田の部落を歩き、皮革産業工場、産業・教育資料室の見学、また、地元の歴史と差別と闘いについて、差別撤廃の取り組みをしている方々の話を聞きながらともに学びます。

#### 【C 品川】

10時—16時 東海道旧品川宿・大井村を歩いて地域の歴史と被差別民が果たした役割を探る 15名

近世の旧品川宿には非人頭松右衛門が支配する大規模な非人溜があったことや鈴ヶ森刑場についてはよく知られていますが、大井村に大きな「エタ屋敷」が存在していたことはあまり知られていません。今回のフィールドワークでは、旧東海道を歩きながら、

品川・大井地域の歴史とそこで生きた被差別民の実相を探ります。

### 3. 受講の申込について

- (1) 2通りの申込方法があります。ホームページからの申込を推奨します。
- ① 部落解放同盟東京都連合会ホームページ(「集会案内」)から申し込む  
[http://bltokyo.net/info1\\_syukai\\_annai\\_2023.html](http://bltokyo.net/info1_syukai_annai_2023.html)
  - ② 別項のA表(全受講の方)またはB表(聴講一部分受講の方)に記入して、FAXまたはe-mailにて申し込む。  
FAX 03-3874-7313 e-mail bllkondo@yahoo.co.jp
- (2) 申込締切：2023年5月10日
- (3) 「受講決定通知書」と「受講料の請求書」「弁当引換券」等の発送
- ① 受講及び聴講には定数がありますので、事務局で調整させていただき、受講決定者には、「受講決定通知書」と「受講料の請求書」「弁当引換券」等を「関係書類送付先」宛に発送させていただきます。(尚、フィールドワークは、1か所15名に調整させていただきますので、ご希望に添えない場合があります。ご了承いただけますようお願い申し上げます。)
  - ② 受講料等の振込が確認できると申し込みは完了です。当日は「決定通知書」「弁当引換券」を持参していただき、時間厳守でご参加いただけますようお願い申し上げます。
  - ③ 昼食にお弁当(緑茶パック付)を申込される方は、「申込書」に必ずその旨を記入してください。尚、お弁当代金は、受講料請求時に合わせてご請求させていただきます。(一食1,000円)

### 4. 会場アクセス

台東区民会館 〒111-0033 台東区花川戸2丁目6番5号  
電話：03-3843-5391,03-3843-5392  
[たいとうマップ | 地図表示 \(wagmap.jp\)](#)

(交通)

東武線浅草駅 正面改札口から徒歩5分  
東京メトロ銀座線浅草駅 7番出口から徒歩5分  
都営浅草線浅草駅 A4出口から徒歩8分  
つくばエクスプレス線浅草駅 A1番出口から徒歩9分

【問い合わせ】 公益社団法人東京部落解放研究所  
台東区今戸2-8-5  
TEL 03-3874-7332  
FAX 03-3874-7313  
e-mail bllkondo@yahoo.co.jp